

# 社協だより たるい

2022.11

第133号

## 3年ぶり 赤い羽根共同募金の街頭募金を実施



ご協力ありがとうございました

スマホからも、  
募金できます♪



### おもな内容

- 紹介 垂井町福祉大会を開催します・・・(P.2)
- 報告 施設会員紹介Vol.1(ハチスチルドレンズセンター様)(P.3)
- 紹介 社協だよりの表紙デザインを変更します・(P.4)
- 報告 日赤会員募集にご協力ありがとうございました(P.4)
- 報告 けやきの家 福祉フェア作品展に参加・・・(P.5)
- 紹介 けやきの家 フェアトレード日垂井に参加します(P.5)
- 報告 デイサービスセンター おやつ作り、敬老会を開催(P.6)
- 報告 災害ボランティアコーディネーター養成講座、在宅介護者のつどい、おもちゃドクター養成講座を開催・・・(P.7)
- 報告 社会福祉法人等連絡会研修会、学習支援ボランティア養成講座、戦没者追悼式を開催・・・(P.8)
- 紹介 Instagram始めました!、日常生活自立支援事業、新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの方へ(P.9)
- 紹介 心配ごと相談日、おもちゃ病院たるい診療日のご案内(P.10)
- 報告 善意のご寄付ありがとうございました・・・(P.10)

### 募金箱設置場所

(令和4年11月30日まで)

役場 中央公民館 文化会館  
タライピアセンター 福祉会館

令和4年11月1日発行

編集発行

社会福祉法人 垂井町社会福祉協議会

不破郡垂井町1305番地の2(垂井町福祉会館)

TEL(0584)23-3335 FAX(0584)22-2714

ホームページ <http://www.tarui-shakyo.jp>

E-mail [info@tarui-shakyo.jp](mailto:info@tarui-shakyo.jp)

第37回

# 垂井町社会福祉大会

同時開催 障がい児・者ふれあい事業 第6回たるいふれあいのつどい

**入場無料**

事前申込が必要です

日時

11月12日(土)  
13:00~16:00  
(受付12:00 開場12:30)

会場

垂井町文化会館 大ホール

内容

式典・福祉功労者表彰  
大会記念講演

「脳を生かしての健康ライフ」

講師 人間性脳科学研究所・所長  
武蔵野学院大学教授

澤口 俊之氏



専門は神経科学、認知神経科学、社会心理学、進化生態学、理学博士。近年は乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層の脳の育成を目指す新学問分野「脳育成学」を創設・発展されています。フジテレビ「ほんまでっか!?TV」やNHK「所さん!大変ですよ」ご出演でおなじみ。

ふたり  
あなたという光

映画上映

「ふたり～あなたという光」

※障がい児・者ふれあい事業 たるいふれあいのつどい



障がい者と健常者が共に歩むきっかけに！とクラウドファンディングで制作された短編映画。障がい者の「きょうだい」に光を当てた自分らしい生き方に悩む全ての人に捧げる物語。

※託児応相談(ご希望の場合は、本会までお問い合わせください。)  
※手話通訳、要約筆記あります。

## 事前申込方法

電話、FAX、メール、下記のQRコードより、  
①お名前②ご住所③ご連絡先をお知らせ  
ください。整理券をお送りします。



QRコードを  
読みとってね



垂井町社協マスコットキャラクター  
るいちゃん

<https://forms.gle/LVkg2umWeckKrkDvR6>

【主催】社会福祉法人垂井町社会福祉協議会 【後援】垂井町

事前申込・問い合わせ先 社会福祉法人垂井町社会福祉協議会

電話(0584)23-3335 FAX(0584)22-2714

E-mail event2022@tarui-shakyo.jp

※大会はコロナ安全対策のもと行う予定ですが、やむをえず中止や内容を変更する場合があります。あらかじめご了承のうえお申し込みくださいますようお願いいたします。

地域を支える社協の仲間

# 社会福祉法人 養徳福祉会 ハチスチルドレンズセンターさん

## 施設会員さんのご紹介 Vol. 1

### 施設会員さんのご紹介について

今号より、垂井町社会福祉協議会の施設会員さんを紹介していきます。

第1回目は、栗原にある「社会福祉法人 養徳福祉会 ハチスチルドレンズセンター」さんです。インタビューを行い、施設のこと、先生方の思い、その教育と保育について伺いました。



みんな元気に通っているよ♪

### ◆ 経営理念

設立から75年という長い期間に渡って、地域の保育・幼児教育に携わってこられました。

子ども一人ひとりが誰とでも挨拶ができ仲良くなれるよう、地域の方々との関係を築くことに力を入れていらっしゃいます。

また、「人の役に立てるような人になってほしい。」との思いから、世代を超えたつながりを経験できる場となるように努めていらっしゃいます。



楽しそうに遊んでいるね♪



こんな遊具で遊んでいるよ♪



みんなのお気に入りの

場所なんだって♪



### ◆ 地域との関わり

地域の福祉施設や高齢者など地域の方々との交流や多言語・多文化に接する機会を設け、多様な方々とつながり、差別や偏見のない関係づくりに努めていらっしゃいます。

地域の方々や卒園生らが行事などに訪れ、お互いに貴重な時間となっているとのこと。

### ◆ 特色

古くから乳児保育や延長保育を実施され、現在は、幼保連携型認定こども園として、幼稚園には町外のお子さんも通われています。

園内には緑が多く自然豊かで小さな命の大切さを学ぶ機会にあふれています。

英語ミュージカルを通して多言語・多文化への理解や関心を高めることに熱心に取り組まれています。

人と人との関係が希薄になりつつある現代だからこそ、まわりの人とつながることを大切にされています。

## 夏祭り夕涼みコンサート

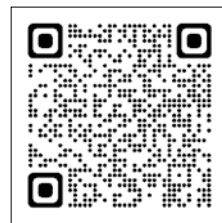
8月27日(土)に園内で「夏祭り夕涼みコンサート」が行われました。

コロナ感染予防対策を徹底したうえでの開催でしたが、子どもたちはもちろん、来場された皆が楽しく素敵な時間を過ごすことができました。



TARUICHOSHAKYO

当日の様子は垂井町社会福祉協議会Instagramにてご報告させていただきます。ぜひご覧ください。



ハチスチルドレンズセンター  
ホームページ

## 次号より 社協だよりの表紙デザインを 変更します!

垂井町社会福祉協議会では8月に、町内の福祉協力校の皆さんから社協だよりの表紙デザインを募集いたしました。

次号より、表紙デザインを変更させていただきますので、楽しみにしててください。  
ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

今回募集したテーマ

「みんなの幸せ」  
「温かい」  
「助け合い」  
「思いやり」



お詫び

社協だより表紙デザイン募集に際して、今号よりデザインの変更をさせていただきとご案内をしておりましたところ、予想を超える多くのご応募をいただき選定に時間がかかっております。

そのため、誠に勝手ながら採用デザインの発表を、次号からにさせていただきます。採用予定数は変更せず、134号、135号、136号、及びそれ以降の社協だよりに活用させていただきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

## 日本赤十字社 会費募集にご協力ありがとうございました

募集実績 **3,722,000円**

(令和4年10月1日現在)



皆様のご協力により、多くの会費を募ることができました。

皆様からのあたたかい会費と寄付金は社資として、災害等救援活動など日本赤十字社の人道的活動に生かされます。



### ◆ ご協力ありがとうございました ◆ (順不同・敬称略)

#### 法人指定寄附金

ユニチカ(株)垂井事業所

特定医療法人博愛会

ナブテスコ(株)岐阜工場

(株)伊吹LIXIL製作所

クラレプラスチック(株)伊吹工場

大垣西濃信用金庫垂井支店

西美濃農業協同組合垂井支店

医療法人不破ノ関病院

#### 法人寄附金

大垣共立銀行垂井支店

東海労働金庫垂井出張所

#### 会費・協力会費

町内各自治会を通じてご賛同  
いただいた世帯の皆様



# けやきの家

## 福祉フェア作品展に参加!

9月9日(金)から11日(日)にかけてマーサ21で行われた令和4年度岐阜県障がい者ふれあい福祉フェアに、けやきの家から3つの作品を出展しました。

昨年は中止となってしまったため、2年ぶりの福祉フェア参加となりましたが、多数の出展作品の中から、けやきの家の利用者さんの2作品が賞を受賞しました。

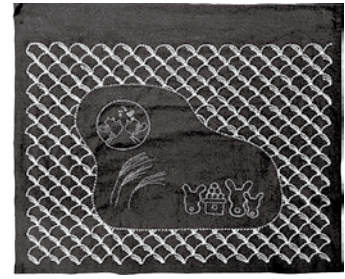
けやきの家では、利用者さん一人ひとりの個性を大切にしながら、これからも色々なことに挑戦していこうと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



作品名：雨上がり



作品名：見えないハート



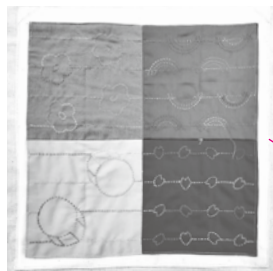
作品名：お月見

## フェアトレードデイ垂井にも参加

11月6日(日)、朝倉運動公園及び、垂井町内の店舗にて、フェアトレードデイ垂井が開催されます。けやきの家も出店し、刺し子製品、自主製品を販売する予定です。

フェアトレードデイ垂井の今年度のコンセプトは「みんなまるっとフェアトレード～わたしからはじめる。みんなの未来～」です。地産地消の理念を基に、社会的・経済的に立場の弱い人々が、自らの力で暮らしを向上させ、自立できるような支援を目指しています。

昨年度に引き続き、今年度も参加させていただき、けやきの商品の販売と共に、様々な方々とのつながりづくりを進める機会にしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



### ☆生活介護刺し子による「つながるトート」

エコバックには刺し子をあしらったポケットがついています。垂井をイメージした7種類の刺し子を組み合わせ、50パターンの柄のエコバッグができました。



### ☆就労継続支援B型による「プラバンキーホルダー」

利用者さんが一つひとつ手書きでプラバンに仕上げました。

## 垂井町デイサービスセンター

### ◆おやつ作り

9月28日(水)、利用者さんとおやつを一緒に作りました。今回は、秋の七草「萩の花」にちなんでおはぎ作りでした。利用者さんと職員とで協力し合い、美味しそうなおはぎが完成しました。皆さんに召し上がっていただき、秋を感じていただけました。



おはぎを作る様子



完成したおはぎ

※新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しました。

### ◆敬老会

9月19日(月)、日頃の感謝の気持ちを込めて、敬老会を開催しました。昼食には、赤飯をお出ししてお祝いしました。敬老会では、職員が出し物を披露し楽しんでいただきました。今年はいつもと趣向をかえ、おやつに、チョコレートケーキとコーヒー・紅茶で楽しんでいただきました。

先に、利用者さんが作られたお皿が焼き上がり、皆さんに敬老の日のプレゼントとしてお渡しすることができました。今後ともデイサービスでは、11月に紅葉ドライブ、12月には、クリスマス会と行事をたくさん企画しています。今後の社協だよりで紹介いたしますので、ぜひご覧ください。



お祝い弁当には茶碗蒸しがつきました



利用者一人一人に会長からプレゼントを手渡ししました



職員がテーブルクロス引きに挑戦しました



## 災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催

8月5日(金)、町文化会館において災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催し、31名の方にご参加いただきました。

午前は日本赤十字社岐阜県支部・赤十字救急法指導員の山田さんより、救急法短期講習を行なっていました。

午後からは、災害ボランティアセンターの1日の流れについての本会職員による寸劇をご覧いただいた後、参加者の皆さんを3つのグループに分け、ボランティアセンターの各部署の動きを確認していただきました。

参加者の皆さんからは「以前も救急法を学んだが、やらないと忘れてしまう。思い出すきっかけになった。」や「災害はいつ起こるか分からない。地域で出来ることはしないといけない。」という声を聞くことができました。

今後フォローアップ講座を開催する予定です。たくさんのご参加をお待ちしています。



▲講座の様子

## 在宅介護者のつどいを開催

9月20日(火)、町福祉会館において在宅介護者のつどいを開催しました。

今回は、垂井町介護予防リーダ者の荒田さんと宮本さんをお迎えし、介護予防のレクリエーション・体操を行なっていました。

唱歌「ふるさと」の歌詞に合わせて全身を動かす体操や、マスクを付けたままできる舌体操や顔面体操を行いました。

また、頭の体操の代わりに相手を褒める事も良い方法だと教わり、参加者同士で褒め合うことで、たくさん笑顔が見られました。

最後に、新型コロナウイルス変異株にも基本的な手洗い・うがいが重要だと教えていただきました。

今後も定期的を開催する予定です。在宅でご家族などを介護されている皆さん、ぜひお気軽にご参加ください。



▲体操の様子

## おもちゃドクター養成講座を開催

9月26日(月)から9月28日(水)の3日間にわたり、町福祉会館において、おもちゃドクター養成講座を開催しました。講師に「おもちゃ病院 おおがき」の小澤さんをお招きし、町内の6名の方が熱心に受講されました。

1日目、2日目で様々なおもちゃの故障の原因や修理の方法など、おもちゃ修理の基礎知識を学ばれたあと、3日目にはおもちゃ修理の実技へと進み、モーターの分解・清掃や半田ごてを用いた修理が行われました。

参加者の皆さんからは、「講座を心待ちにしていた。参加できて良かった。」や、「おもちゃも昔と違うので難しい。しかし、ものを修理することとは楽しい。」という感想をいただきました。

本講座を受講後、おもちゃドクターとなられた皆さんには、おもちゃ病院たるいでボランティアとして活躍いただきたいと思っています。



▲講座の様子



### 社会福祉法人等連携・協働の基盤づくり 垂井町社会福祉法人等連絡会 研修会を開催

9月28日(水)、町文化会館において、垂井町社会福祉法人等連絡会研修会を開催しました。講師に、町企画調整課の担当者をお招きし、「災害に備える」というテーマでお話しいただきました。研修後は町内の各法人・事業所の方々と、災害時の対応方法や地域住民、自治会等との連携の状況について情報交換を行いました。

町内の各法人・事業所の情報を共有する機会を持つことができ、社会福祉法人等連絡会として顔の見える関係づくりの第一歩となりました。



▲研修会の様子

### 学習支援ボランティア養成講座 を開催

9月30日(金)、町文化会館において、学習支援ボランティア養成講座を開催しました。講師には、(特非)ぎふNPOセンター常務理事の原さんをお招きしました。

講座では、子どもの貧困や子どもに対する様々な取組みの内容について、ご自身の活動を紹介されながらお話しいただきました。

子どもたちの貧困の連鎖を断ち切るために、子ども食堂や学習支援などが地域に広がっており、地域の皆さんの力が重要だと話されました。

参加された皆さんからは、「勉強は教えられないけど、話し相手になれる。それでも良いんだね。」や、「(本会の)学習支援の見学に行くね。」という感想をいただきました。

本会では今後も学習支援事業を継続していく予定です。ぜひ皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



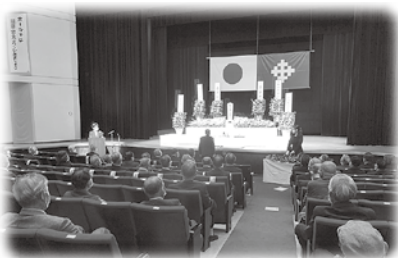
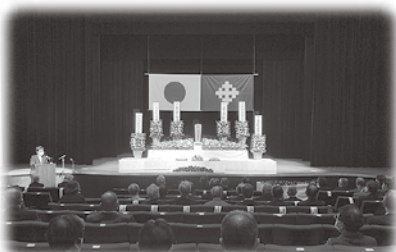
▲講座の様子

### しめやかに戦没者追悼式

10月14日(金)、町文化会館において、令和4年度垂井町戦没者追悼式が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、3年ぶりとなる大ホールでの実施となりました。

本会会長による式辞、ご来賓の方々による追悼のことばの後、参列者による献花が行われ、戦没者の御霊を前に、平和への願いを込めて、そのご冥福をお祈りされました。

先の大戦から77年が過ぎ、戦争の記憶も薄れつつあります。今一度、平和の大切さを心に刻み、社会福祉協議会の使命として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域福祉の充実したまちづくりをより一層進めていきます。今後ともご協力をお願いいたします。



▲参列者による献花



## 垂井町社会福祉協議会 **Instagram** はじめました!

Instagram



TARUICHOSHAKYO

垂井町社協



さまざまな情報をお届けいたします

- ★本会の活動
- ★地域福祉情報
- ★地域団体の活動や行事情報
- ★地域の話題、イベント情報
- ★共同募金運動情報
- ★災害ボランティア、義援金情報



Follow me!



facebookも更新中です

## 日常生活自立支援事業のご案内

福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理に不安をかかえる方が安心して生活できるよう社会福祉協議会がお手伝いします。

### サービス内容

- 福祉サービス利用援助
- 日常的な金銭管理サービス
- 書類預かりサービス



詳しくは、垂井町社会福祉協議会までお問い合わせください。 ☎(0584) 23-3335

## 新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの方へ

### 【新型コロナウイルスにかかる生活福祉資金 特例貸付の受付終了について】

緊急小口資金、総合支援資金(初回貸付)の特例貸付の申請受付は、

**「令和4年9月末日」をもって終了しました。**

※総合支援資金の「延長貸付」については、令和3年6月末日で受付終了しました。

※総合支援資金の「再貸付」については、令和3年12月末日で受付終了しました。

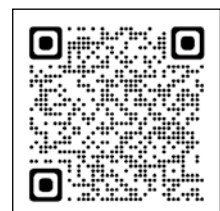
### 【新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金について】

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、緊急小口資金等の特例貸付を限度額まで利用したなどの世帯で、一定の給付要件を満たす世帯に対し、給付金を支給します。

申請期間：令和3年7月から令和4年12月末日まで

申請窓口：西濃県事務所福祉課生活福祉係

☎(0584) 73-1111



▲岐阜県ホームページ

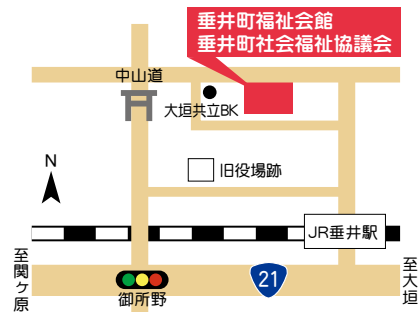
各事業は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となる場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

## 心配ごと相談日のご案内

場 所／垂井町福祉会館 2階相談室 (垂井町1305番地の2)  
時 間／各回とも 13:00～16:00  
その他／ご相談は無料です。  
法律相談をご希望の場合は、必ずご予約ください。

	心配ごと相談		法律相談	結婚相談
11月	2日(水)	16日(水)	24日(木)	26日(土)
12月	7日(水)	21日(水)	22日(木)	24日(土)
1月	4日(水)	18日(水)	26日(木)	28日(土)

◆ お問い合わせ・ご予約先  
垂井町社会福祉協議会  
☎(0584)23-3335



## おもちゃ病院たるい診療日

おもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理します。

診療日時／ 11月26日(土)  
12月24日(土)  
1月28日(土)

※各日とも、10:00～12:00

場 所／垂井町福祉会館 介護学習室  
お問い合わせ先／垂井町社会福祉協議会  
☎(0584)23-3335

※修理費は無料ですが、部品代など実費をいただく場合がございます。  
※テレビゲーム機など承れないおもちゃもございますのでご了承ください。



あたたかい善意のご寄付  
ありがとうございました

- 匿名様 …………… ランドセル
- 岐阜県理容生活衛生同業組合不破支部様 …………… タオル
- 虹の会 …………… 雑巾

## 在宅介護者のつどいにご参加ください！



在宅でご家族等を介護されている皆さん、少しの時間、介護から離れてリフレッシュしませんか？介護についての情報交換などもしていただけます。

- 日 時 11月15日(火)  
10:00～11:30
- 場 所 垂井町福祉会館 介護学習室
- 対 象 在宅で介護されている方や  
介護に協力されている町内在住の方
- 参 加 費 無料
- 参加方法 電話などでお申し込みください。  
☎(0584)23-3335

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止または日程変更となることがあります。  
開催状況についてお気軽にお問い合わせ下さい。

## 編集後記

朝晩冷え込み、秋も深くなりました。「食欲の秋」、「読書の秋」、「芸術の秋」…皆さんの秋を楽しんでいらっしゃるでしょうか。

私は今月号の特集「ハチスチルドレンズセンター」への取材で英語ミュージカルを拝見し、芸術の秋を堪能しました。園児たちのかわいらしい姿と、卒業生達が堂々と英語の台詞を話し、英語の歌を歌う姿に頼もしさを感じ、感動しました。

これから段々寒くなると思いますが、それぞれいろんな秋を楽しみましょう。

(M)